



INTERNATIONAL
EXCHANGE
REPORT

2023

国際交流報告書

THE UNIVERSITY OF SHIMANE



TABLE OF CONTENTS

I. 島根県立大学の国際交流 03

II. 渡航先情報

1. 協定留学/交換留学先	04
2. 2023年度の留学報告	11
3. 海外短期研修	16
4. 2023年度の海外研修報告	21

III. 日本人学生の渡航実績

1. 協定留学/交流県留学における渡航累計人数	23
2. 海外短期研修における渡航累計人数	24
3. 渡航支援事業における参加累計人数	27

IV. 外国人留学生の受入実績

1. 協定留学/交流県留学における受入累計人数	29
2. 短期研修生の累計受け入れ人数	30
3. 海外からの訪問団受け入れによる学生交流実績	31

V. 国際交流イベント

1. 浜田キャンパス	32
2. 出雲キャンパス	33
3. 松江キャンパス	33



島根県立大学では、「グローバル人材」の育成を目指します

社会・経済・テクノロジーなどが地球規模で連動するグローバル化に伴い、世界の紛争、環境、自然災害等による様々な問題が日々、拡大しています。このような課題を理解し、解決策を構想するためには、世界的な視野を養う国際教育が重要な役割を担います。

地方においても、国際的な影響は多岐にわたります。島根県立大学の浜田キャンパスは、これまでの総合政策学部を改編し、2020年4月より、国際関係学部と地域政策学部をスタートさせました。国際関係学部では、島根県にしながら、グローバルな視点を学ぶ「国際関係コース」、英語だけでなく、第二外国語（中国語・韓国語・ロシア語）の習得もコミュニケーション能力の一つとみなす「国際コミュニケーションコース」を設置しています。

一方で、都市部に住みながら国際的に交流することだけが、グローバル化ではありません。

例えば、この島根県をフィールドに、地域が抱える課題に対して多角的な視点で解決策を見出すことも、国際問題解決の糸口になります。地域政策学部では、「地域経済経営コース」「地域公共コース」「地域づくりコース」を設置し、地域課題の戦略や仕組みづくり、実践を以って地域資源に光を当てる方法を探ります。

島根県立大学では、一つの価値観にとらわれない多角的な学びから、数多くの国際交流プログラムでの交流・経験を通して、グローバル社会で活躍できる人材へと成長する過程を支援します。これらの支援は、看護栄養学部（出雲キャンパス）や人間文化学部、短期大学部（何れも松江キャンパス）においても変わりません。看護と栄養のそれぞれの観点から、地域と人を支えるチーム医療人材の育成を目指す「看護学科」や「健康栄養学科」、人の力と文化の力で地域活性を見出す「保育教育学科」や「地域文化学科」、短期大学部の「保育学科」や「総合文化学科」でも、特色のある活動に国際化を織り交ぜながら、多文化共生を担う学生たちが、やがて地域の発展に貢献できる人材となることを目指します。



I. 島根県立大学の国際交流

本学では附属研究機関を含め
世界 10 カ国・37大学・機関と交流協定を締結しています。



アメリカ

シアトル大学
セントラル・ワシントン大学
イーストカロライナ大学
ワナチ・バレー・カレッジ



台湾

台中科技大学
世新大学
中山医学大学
※看護栄養学部のみ
台北医学大学 護理学院
栄養学院



カナダ

ランガラカレッジ



インド

アチャリヤ経営科学大学



中国

北京大学 国際関係学院
寧夏大学
復旦大学 国際問題研究院
吉林大学
中国社会科学院 日本研究所
中央民族大学
安徽財経大学
華僑大学
内モンゴル工業大学
北京農学院
北京語言大学
東北師範大学 東亜文明研究中心



インドネシア

クリダ・ワチャナキリスト教大学
インドネシア栄養学会



マレーシア

アジア・パシフィック大学



ロシア

ロシア海洋国立大学
タタールスタン共和国科学アカデミー
歴史研究所



モンゴル

モンゴル国立科学技術大学 人文学院



韓国

蔚山大学校
蔚山大学校 人文科学研究所
啓明大学校
培材大学校
大邱韓医大学校
世宗大学校
大邱保健大学校
国民大学校 社会科学大学
高麗大学校 グローバル日本研究院
江原大学校 人文科学研究科

II. 渡航先情報

1. 協定留学 / 交流県留学先

アメリカ

英語



セントラル・ワシントン大学

ワシントン州
エレンズバーグ市
学生数 約11,000人
学部数 4学部

1891年に教員養成大学として設立した大学。附属の語学学校がある。クォーター制。本学松江キャンパスの海外短期研修先でもある。

学部 TOEFL-ITP 525点以上 / TOEFL-iBT 71点以上
語学学校 TOEFLスコアが上記に満たない場合

ワナチ・バレー カレッジ

ワシントン州
ワナチ市
学生数 約6,000人
学部数 6学部



1939年に地元住民の寄付により創立した公立短期大学（2年制）。現地学生の多くが4年制大学へ編入する。本学ではアカデミックコースに秋出発で参加できる。

学部 TOEFL-iBT 68点以上
語学学校 TOEFL-ITP 435点以上 / TOEFL-iBT 41点以上



イースト・カロライナ 大学

ノースカロライナ州
グリーンビル市
学生数 約28,000人
学部数 9学部

1907年に当初教師の育成・研修を目的として創立された公立大学。現在では教育学部から多くの教育者を輩出しているほか、医療関係の学部や芸術（音楽、美術）にも力を入れている大規模な大学。Semester制。

語学学校 TOEIC 600点以上 / TOEFL-iBT 41点以上

マレーシア

英語

アジア・パシフィック 大学

クアラルンプール
学生数 約10,000人
学部数 8学部



IT研究所として1993年に設立した国内トップレベルの私立大学。ITに強い大学としてモダンな設備が整っている。附属の語学学校の英語コースに留学できる。

学部・語学学校 TOEFL-ITP 435点以上 / TOEFL-iBT 41点以上
国際関係学部入学にはIELTS 5.0以上かTOEFL-iBT 41点以上が必須

中国

中国語

英語



中央民族大学

北京市

学生数 約16,000人

学部数 23学部

1951年設立の中国少数民族教育・人権養成の最高学府。語学留学の機関である国際教育学院があり、本学浜田キャンパスの海外短期研修の訪問先でもある。

学部 HSK 5級以上

国際教育学院 上記に満たない場合第1期目は中国語授業を受講し、HSK 5級合格または成績優秀者は第2期目より学部の授業を受講可能となる

吉林大学

交流県

吉林省長春市

学生数 約69,000人

学部数 12学部



官僚や政治家を養成するために1946年に設立した重点総合大学。国内最大規模の大学で、語学留学クラスも開講している。本学では、交流県留学の制度を設けている。

国際教育学院 不問

台湾



中国語

台湾語

客家語

英語



台中科技大学

台中市
学生数 約16,000人
学部数 5学部

1919年に公立の商業学校として開校した科学技術系の国立大学。応用日本語学科があり、本学では研修受け入れを行う。

不問

世新大学

台北市
学生数 約11,000人
学部数 4学部



ジャーナリストのための専門学校として設立した市立総合大学。優秀な人材輩出と新聞コミュニケーション学部が有名。

不問 ※ただし英語の授業が多く開講されている

韓国

韓国語

英語



蔚山大学校

ダブルディグリー制度対象

蔚山広域市

学生数 約15,000人

学部数 12学部

現代グループがスポンサーとなって1970年に創立した私立学校。海外短期研修先。本学と蔚山大学校にそれぞれ2年在学し、両学の学位を取得できる「ダブルディグリー留学制度」の対象校でもある。

学部（ダブルディグリー） TOPIK 3級相当以上 ※本学にて筆記試験あり
学部 不問

啓明大学校

大邱広域市

学生数 約27,000人

学部数 12学部



1954年に設立されたキリスト教系の私立総合大学。韓国ドラマのロケ地にもなる。学部日本語日本文学科がある。

学部・語学堂 不問



培材大学校

大田広域市

学生数 約14,000人

学部数 10学部

アメリカ人宣教師によって1981年に設立した市立総合大学。韓国語教育院があり、大規模なサマースクールでは韓国文化に触れる。

学部 TOPIK 3級以上 / 留学中に行われるテストで4級以上
韓国語教育院 不問

世宗大学校

ソウル特別市

学生数 約11,000人

学部数 9学部



1987年に前身の世宗カレッジから私立総合大学に。国際教育院がある。キャンパス内に博物館もあり、所蔵は5000点以上。

学部・語学堂 TOPIK 3級以上 / TOEFL-iBT 80点以上
※英語の授業が多く開講されている



国民大学校

ソウル特別市
学生数 約18,000人
学部数 16学部

政府の要人たちが中心となり「新しい国家を築く人材の養成」を目的とし1946年に創設された私立大学。デザイン分野が有名で、ソウル大学校や弘益大学校に並び国内トップ3にランクされる。デザイナーによりデザインされた美しい景観を持つキャンパスが特徴的。

学部 不問
※ただし語学力が不十分と判断される場合、受講が制限される可能性がある

ロシア

ロシア語

英語

ロシア海洋国立大学

沿海地方
ウラジオストク市
学生数 約5,000人
学部数 14学部



1890年に設立された航海を専門とした大学。アジア太平洋地域の先駆的な教育・研究機関。正式名称は「G.I.ネヴェリスコイ提督記念海洋国立大学」。

学部 不問

2.2023年度の留学報告

マレーシア - Asia Pacific University

私の留学は大学の協定留学プログラムを通じて、マレーシアのAsia Pacific大学で一年間活動しました。

留学の目的の一つとして現地でリアルな文化に触れ、異文化理解を深めたかったことが挙げられます。また英語力の向上、多文化共生の学び、海外から見た日本を知り視野を広げることが主な目的でした。特に英語のみならず国際関係学を学べるという点に強く魅力を感じました。さらに、奨学金制度の充実により費用を抑えることができる点が留学を決めた理由として大きかったです。単位読み替えができ、留学終了後も満4年で卒業できると感じたことも決定的な要因となりました。

現地では留学先の大学の寮に滞在しました。学校の施設はとても充実しており、初めての一人暮らしにも寮の隣人などの支えもあり、徐々に慣れていきました。留学の前半では英語の語学授業を受け、後半は大学の学部で国際関係学を学びました。英語コースでは初級レベルから始め、クラスメイトも受講したての人が多く、共に英語力を向上させることができました。クラスメイトとの絆も深まり、自分のペースで焦らず勉強することができたのは大きな利点でした。会話の際、うまく説明できなかつたり英単語が出てこず会話が詰まったりすることもありましたが、友人たちはいつも優しく接してくれました。この環境のおかげで失敗を恐れず、恥ずかしいと思わずに英語を話すことができるようになり、自信ができました。また、異文化理解を深めるイベントに積極的に参加したり、一人旅行にも多く出かけたりしました。これらの経験を通じて、英語を話すことを恐れない気持ちや行動力を得ることができました。学部の授業では国際関係学、政治学、マレーシアの歴史やマレー語、ビジネスについて学び、非常に面白かったです。それぞれの授業では先入観を捨て、一から異文化などについて学びたいと考えていましたが、クラスメイトと国際問題や自国について意見を交換する際に日本と他の国との価値観や文化の違いに多くの衝撃を受け、自分にはまだ多くの根付いた考え方やイメージが残っていると気づかされました。日常生活では、マレーシアや様々な国の食文化を体験することができました。またマレーシアは多言語国家であり複数の民族が共存する国であるため、多くの言語に触れる機会もありました。マレーシアの文化だけでなく、世界各国の文化を体験することができ、視野がとても広がったと感じています。一年間、現地での日々の生活は常に様々な国出身の生徒と出会い、異文化理解を深めることができ多くの新しい経験と学びに満ちていました。

留学時に日本の製品が現地で多く普及していることを知り、将来は国際物流や日本からの海外向けの営業に携わる業界を志望しています。留学を通して得た語学力や知識、経験を今後のキャリアに活かしていきたいと考えています。

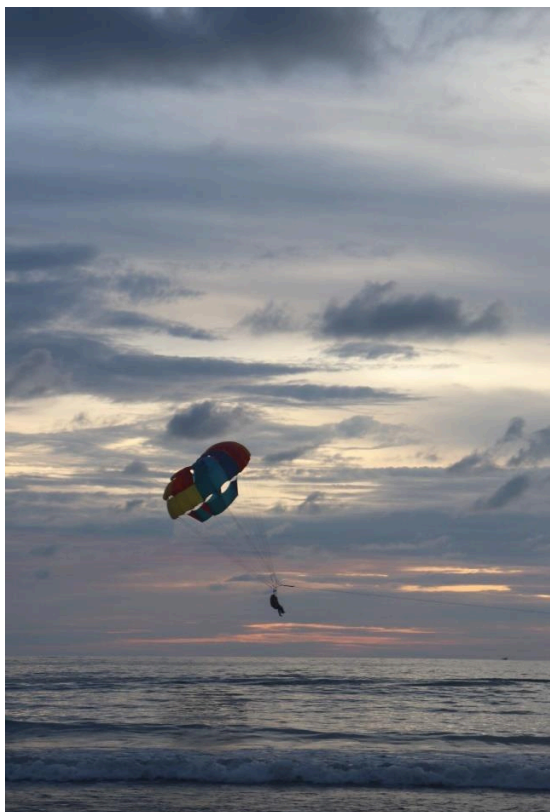
マレーシア - Asia Pacific University



ツインタワー



街並み



コタキナバルのパラセーリング

台湾 - 世新大学

中国語の勉強だけでなく英語の勉強も頑張りたいと考えていたため、中華圏の大学の中でも英語の授業に力を入れており、台北市という立地の良い場所に大学のある、台湾の世新大学を留学先に決めました。世新大学には県大にはない学部があり、開講される授業数やその種類も多かったため、沢山の授業の中から自分の興味関心のある授業を選ぶことができました。私は留学生向けのレベル別の中国語の授業だけでなく、日本語学科の授業や新聞コミュニケーション学部の授業、初級韓国語の授業を履修し勉強しました。自分の学びたい内容を中国語や英語で学ぶことは、とても新鮮で刺激的でした。専門的な授業では、知らない単語や聞き取れない単語がたくさんあり、先生の話していることを理解するのに時間がかかることもありましたが、同じ授業を受けている現地の学生や先生方が、困っている時にはサポートをしてくれたため、安心して授業を受けることができました。初めの頃は、自分の思っていることを相手に上手く伝えることができず、もどかしい思いをすることもありました。しかし、友達や飲食店の店員さんなどに積極的に話しかけ、毎日たくさんの人と会話をするを続けていくうちに、語彙力が増え、会話を楽しむことができるようになったときはとても嬉しかったです。また、友達と話す時間も増え、文化や価値観の違いを理解し合えることができ、視野を広げることができたと思います。



① 書道体験をしたときの写真



② 友達と台南旅行で撮った写真



③ 九份

留学をして一番良かったと思うことは、様々な国の友達ができただけです。外国人の友達と同じ時間や経験を共有できるのはとても貴重なことであると思います。留学中に仲良くなった友達とは頻りに連絡を取り合っていて、友達の国に会いに行った際には案内をしてもらったりと、今でも仲の良い関係が続いています。

約5か月という短い期間での留学ではありましたが、様々な経験を通して自分の見聞を広めることができ、何事にも自分から積極的に行動する習慣を身に付けることができました。台湾で留学をして本当に良かったです。

韓国 - 蔚山大学校

私は、2年間にわたり、韓国の蔚山大学校に留学しました。蔚山大学校は、ダブルディグリー制度を活用する際に指定されていた大学でした。蔚山は地方都市ですが、買い物や交通に不便を感じることはほとんどなく、ソウルや釜山では得られない多くの貴重な経験を積むことができました。例えば、学内の国際交流課での学内アルバイト、蔚山にある資料館を現地の人に案内、様々な国の留学生と協力して母国を紹介するイベントの企画など、多くの経験を積むことができました。これは、日本人の留学生があまりいない蔚山だからこそ経験できたことだと思っています。今では、韓国の中で、蔚山の地が1番大好きです。

私の留学の原点は、高校時代に韓国の姉妹校でホームステイを経験したことにあります。その体験から、日本と韓国の懸け橋になりたいという大きな夢を抱くようになりました。ただ、韓国語勉強のきっかけは、韓国ドラマを字幕なしで楽しみたい、K-popアイドルの言葉をそのまま理解したいという単純な興味からスタートしましたが、次第にその思いは深まりました。

島根県立大学では、国際コミュニケーションコースに所属しているので、蔚山大学校では国語国文学科の韓国語文学専攻に配属されました。この専攻には、ベトナム、中国、ウズベキスタンなど、多国籍の学生たちが在籍しています。ともに韓国語で授業を受ける日々は、当初言語の壁に苦労するものの、次第にリスニング力が向上し、授業内容を理解できるようになりました。また、授業だけでなく、韓国の友人たちとの交流が私の韓国語能力向上の1番の要因になったと思います。韓国語文学専攻には外国人しかいなかったため、韓国の友人を作るため積極的にさまざまなコミュニティに参加しました。最初の学期は、語学力に自信もなく、韓国人のコミュニティに踏み出す一歩がとても重かったです。自分で挑戦する機会を増やさないと、一向に友達もできず落ち込んだことを覚えています。ですが、日本人という理由から興味を持ってくれた韓国の学生のおかげで、人見知りな私にも友達できました。そこからは、少しずつ自分から挑戦することで、大切な友人を作ることができ、留学が終わった現在でも連絡を取り合う関係が続いています。留学中には、勉強の問題もありますが、人間関係で悩むことがあると思います。ただ、話したい、仲良くなりたいといった気持ちさえあれば、コミュニケーションは取れます。自分の語学力に、不安を持ちすぎずに、前向きに挑戦することが大事だと思います。韓国人の友達と関わる中で、韓国の文化を学び、自己表現の大切さと挑戦する勇気を身につけることができました。また、学科には、学生のために親身になって相談に乗ってくれる温かい教授陣がいました。勉学に限らず、学校生活や個人的な悩みにも親身になって対応してくださり、その支援には大変感謝しています。渡韓前は、留学に対しての不安はありましたが、留学期間の中で挑戦した経験や出会った人々のおかげで一切の後悔はありません。今後は、日韓の懸け橋としての役割を果たすことを目指しています。この貴重な経験を糧に、さらなる成長を続けていきたいと思っています。



3.海外短期研修

(1) 浜田キャンパス主催

海外英語研修

全学部

内容：英語授業／学生交流／アクティビティ

開催時期	夏季休業 / 春季休業
研修先	アメリカ / マレーシア
訪問校	セントラル・ワシントン大学 / アジア・パシフィック大学



※2年次以上対象。
※2023年度は春季のみ開講。

海外韓国語研修

全学部

内容：韓国語授業／学生交流／アクティビティ

開催時期	夏季休業
研修先	韓国
訪問校	啓明大学校 または 培材大学校



※2年次以上対象。

海外中国語研修

全学部

内容：中国語授業／文化体験／学生交流／施設見学

開催時期	夏季休業
研修先	中国
訪問校	北京語言大学



※2年次以上対象。

海外ロシア語研修

全学部

内容：ロシア語授業

開催時期	夏季休業
研修先	ウズベキスタン（ロシア語圏）
訪問先	ウズベキスタン

※2年次以上対象。
※2024年度より開講。

異文化理解

全学部

内容：語学授業／文化体験／学生交流／ホームステイ（ハワイ、カナダのみ）

カナダコース / 中国コース / 韓国コース / ロシアコース

開催時期	夏季休業
研修先	カナダ / 中国 / 韓国 / キルギス&カザフスタン（ロシア語圏） キルギス（ロシア語圏）
訪問校	ランガラカレッジ / 中央民族大学 / 蔚山大学校

ハワイコース

開催時期	春季休業
研修先	アメリカ（ハワイ）
訪問校	ハワイ大学マノア校



(2) 出雲キャンパス主催

異文化研修 I

看護栄養学部

内容：韓国語授業／文化体験／学生交流／施設見学

開催時期	夏季休業
研修先	韓国
訪問校	啓明大学校、大邱韓医大学校、大邱保健大学校



異文化研修 II

看護栄養学部

内容：英語授業／文化体験／学生交流／施設見学

開催時期	夏季休業
研修先	アメリカ
訪問校	セントラル・ワシントン大学、ワナチ・バレーカレッジ



異文化研修Ⅲ

看護栄養学部

内容：語学授業／文化体験／学生交流／施設見学

開催時期	春季休業
研修先	台湾
訪問校	台北医学大学

※2024年度より開講。

(3) 松江キャンパス主催

夏季語学研修

人間文化学部

短期大学部

内容：英語授業／学生交流／アクティビティ

開催時期	夏季休業
研修先	アメリカ
訪問校	セントラル・ワシントン大学



4.2023年度海外短期研修の実施報告

浜田キャンパス

海外中国語研修

2023年8月2日～24日
研修先 北京語言大学（北京）
参加者 2名

海外韓国語研修

2023年8月7日～25日
研修先 啓明大学校（大邱）
参加者 2名

海外英語研修

2024年2月25日～3月23日
研修先 アジア・パシフィック大学
（マレーシア）
参加者 2名

異文化理解研修

カナダコース

2023年8月6日～27日
研修先 ランガラ大学
（バンクーバー）
参加者 6名

中国コース

2023年8月1日～30日
研修先 中央民族大学
（北京）
参加者 14名

韓国コース

2023年8月5日～30日
研修先 蔚山大学校
（蔚山）
参加者 19名

短期語学・文化研修

2023年8月21日～30日
研修先 台中科技大学
（台湾・台中）
参加数 1名

出雲キャンパス

異文化研修Ⅰ

2023年8月22日～27日
研修先 大邱韓医大学校
(韓国・大邱)
参加者 28名

異文化研修Ⅱ

2023年8月20日～31日
研修先 ワシントン大学
(アメリカ・ワシントン)
参加者 18名

松江キャンパス

夏季語学研修

2023年8月10日～25日
研修先 セントラル・ワシントン大学
(アメリカ・ワシントン)
参加者 15名

Ⅲ. 日本人学生の渡航実績

1. 協定留学/交流県留学における渡航累計人数

(1) 交流県留学、協定留学、ダブル・ディグリー (D.D) による協定留学

西暦	年度	交流県留学	協定留学						
		中国	アメリカ	中国	韓国	ロシア	台湾	マレーシア	D.D (韓国)
2017	H29	0	0	0	3	0	1	-	0
2018	H30	2	2	2	3	0	1	-	0
2019	R1 (H31)	1	2	2	3	0	1	2	1
2020	R2	0	0	0	0※	0	0	0※	0※
2021	R3	0※	0	0※	2	0	0※	0※	0※
2022	R4	0※	1	0※	2	0	2	2	3
2023	R5	1	1	4	11	0	7	8	4
国別累計 (人)		4	6	8	24	0	12	12	8
渡航累計 (人)		74							

※新型コロナウイルス蔓延に伴い中止。

2. 海外短期研修における渡航累計人数

(1) 異文化理解

西暦	年度	アメリカ			カナダ
		ホノルル	エレンズバーグ	モントレール	バンクーバー
2017	H29	16	13	-	-
2018	H30	11	-	-	29
2019	R1 (H31)	0※	-	-	18
2020	R2	0※	-	-	0※
2021	R3	0※	-	-	0※
2022	R4	0※	-	-	0※
2023	R5	0※	-	-	6
コース別累計者数 (人)		40			53

西暦	年度	中国	韓国	ロシア
		北京市	蔚山広域市	ウラジオストク
2017	H29	6	8	5
2018	H30	10	11	0
2019	R1 (H31)	5	7	7
2020	R2	0※	0※	0※
2021	R3	0※	0※	0※
2022	R4	0※	0※	0※
2023	R5	14	19	0
コース別累計者数 (人)		35	45	12

※新型コロナウイルス蔓延に伴い中止。

(2) 海外語学研修

西暦	年度	アメリカ	マレーシア	オーストラリア	韓国	中国
2017	H29	-	-	0	浜田C：3	-
2018	H30	-	-	0	浜田C：3	-
2019	R1 (H31)	0	0※	-	浜田C：4	-
2020	R2	0※	0※	-	0※	-
2021	R3	0※	0※	-	0※	-
2022	R4	11※ ₁	2	-	0※	-
2023	R5	-	2	-	2	2
国別累計（人）		11	4	0	12	2
渡航累計（人）		15			12	2

(3) 異文化研修

出雲キャンパス

西暦	年度	異文化研修Ⅰ（韓国）	異文化研修Ⅱ（アメリカ）	異文化研修Ⅲ（台湾）
2017	H29	20	18	-
2018	H30	21	22	-
2019	R1 (H31)	27	19	-
2020	R2	0※ ₁	0※ ₁	-
2021	R3	0※ ₁	0※ ₁	0※ ₁
2022	R4	40※ ₂	2※ ₂	-
2023	R5	28	18	-
渡航累計（人）		136	79	0

※₁新型コロナウイルス蔓延に伴い中止。

※₂オンライン実施

(4) 夏季語学研修 (サマープログラム)

松江キャンパス

西暦	年度	アメリカ
2017	H29	23
2018	H30	25
2019	R1 (H31)	23
2020	R2	0※ ₁
2021	R3	19※ ₂
2022	R4	17※ ₂
2023	R5	15
渡航累計者数 (人)		122

(5) アジア文化研修

松江キャンパス

西暦	年度	ラオス
2019	R1 (H31)	0※ ₁
2020	R2	-
2021	R3	0※ ₁
2022	R4	25
2023	R5	0
渡航累計者数 (人)		25

※₁新型コロナウイルス蔓延に伴い中止。

※₂オンライン実施

3. 渡航支援事業における参加累計人数

(1) GLOBAL DREAM HUNT(海外実践活動支援制度)

西暦	年度	団体枠	個人枠
2017	H29	4	2
2018	H30	3	3
2019	R1 (H31)	3	3
2020	R2	0※ ₁	0※ ₁
2021	R3	0※ ₁	0※ ₁
2022	R4	0※ ₁	0※ ₁
2023	R5	0	0
採択累計(団体/人)		10	8

※₁ 新型コロナウイルス蔓延に伴い中止。

※₂ 2023年度をもって別事業に移行。

(2) 政府系国際交流事業

西暦	年度	内閣府 青年国際交流事業				
		国際青年育成事業	日韓青年親善交流	日中青年親善交流	東南アジア青年の船	世界青年の船
2017	H29	0	0	1	0	-
2018	H30	0	0	1	0	-
2019	R1 (H31)	0	0	2	0	1
2020	R2	-	-	-	-	-
2021	R3	0	1※ ₁	0	0	0
2022	R4	0	0	0	0	0
2023	R5	0	0	0	0	0
事業別累計者数 (人)		0	1	4	0	1
累計者数 (人)		6				

西暦	年度	文部科学省 日独学生青年リーダー交流事業
2017	H29	2
2018	H30	2
2019	R1 (H31)	4
2020	R2	0※ ₂
2021	R3	1※ ₁
2022	R4	0
2023	R5	0
累計者数 (人)		9

※₁ オンライン実施

※₂ 新型コロナウイルス蔓延に伴い中止。

IV. 外国人留学生の受け入れ実績

1. 協定留学/交流県留学における受入累計人数

(1) 交流県留学生、協定留学生、ダブル・ディグリー (D.D) 生

西暦	年度	交流県留学生			協定留学生				D.D (韓国)
		中国		韓国	中国	韓国	ロシア	台湾	
		寧夏	吉林	慶尚北道					
2017	H29	2	2	0	0	3	0	2	0
2018	H30	2	1	0	0	3	0	3	2
2019	R1 (H31)	2	0	0	0	3	0	2	0
2020	R2	2	1	0	0※				0
2021	R3	2	0	0	0※				0
2022	R4	1	1	0	0	1	0	1	0
2023	R5	1	2	0	0	1	0	2	0
地域別累計 (人)		12	7	0	-	-	-	-	-
国別累計 (人)		19		0	0	11	0	10	2
受入累計 (人)		19			21				2

※新型コロナウイルス蔓延に伴い中止。

2. 短期研修生の累計受け入れ人数

(1) 短期研修生「日本語・日本文化研修」

西暦	年度	アメリカ		中国		韓国		ロシア		台湾	
		夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬	夏	冬
2017	H29	2	0	4	4	4	2	1	0	3	4
2018	H30	4	0	3	4	4	4	0	1	5	4
2019	R1 (H31)	0※	0	0※	6	0※	4	0※	0	0※	5
2020	R2	0※									
2021	R3	0※									
2022	R4	0※									
2023	R5	0	-	2	-	2	-	0	-	2	-
各国時期別累計 (人)		6	0	9	14	10	10	1	1	10	13
国別累計 (人)		6		23		20		2		23	

※新型コロナウイルス蔓延に伴い中止。

3.海外からの訪問団受け入れによる学生交流実績

(1) 訪問団の受け入れによる学生交流

西暦	年度	浜田キャンパス	出雲キャンパス	松江キャンパス
2017	H29	寧夏大学外国語学院 日本語学科 (中国) 8月	-	南ユタ大学 (米国) 5月
		友好大学生吉林省分団 (中国) 12月		
2018	H30	ロシア海洋国立大学 (ロシア) 6月	-	南ユタ大学 (米国) 5月
		寧夏大学外国語学院 日本語学科 (中国) 8月		
		イグビネディオン大学 (ナイジェリア) 3月		
2019	R1 (H31)	寧夏大学外国語学院 日本語学科 (中国) 8月	大邱保健大学校 食品栄養学科 (韓国) 6月	南ユタ大学 (米国) 5月
			大邱韓医大学校 (韓国) 1月	
2020	R2	新型コロナウイルス蔓延に伴い中止		
2021	R3	新型コロナウイルス蔓延に伴い中止		
2022	R4	新型コロナウイルス蔓延に伴い中止		
2023	R5	-	-	南ユタ大学 (米国) 5月

V. 国際交流イベント

1. 浜田キャンパス

バーチャル国際交流

留学に興味を持つ在学生や島根県内の高校生向けに令和2年度から開始されたオンライン交流イベント「バーチャル国際交流」を、令和5年度は8回実施しました。

	内容	月日
第1回	マレーシア	4月21日
第2回	台湾	5月18日
第3回	アメリカ	6月23日
第4回	韓国（協定留学）	7月14日
第5回	カナダ（異文化理解研修）	10月20日
第6回	韓国（異文化理解研修）	11月17日
第7回	中国（異文化理解研修）	12月15日
第8回	留学帰国報告会（アメリカ・マレーシア・韓国）	2月2日

留学生と日本人学生の交流会

2023年6月4日/10月18日

留学生と日本人学生が交流するイベントを6月と10月に開催しました。それぞれ26名、20名の学生が参加し、名所観光やBBQなどを楽しみました。

学術・学生交流に関する協定

2023年7月14日

国際関係学部と韓国の国民大学校社会科学大学との間で、学術交流協定および学生交流協定を締結しました。

短期日本語・日本文化研修

2023年7月4日～12日

4年ぶりの実施となる令和5年度は、中国、台湾、韓国から6名の学生が参加し訪日しました。日本語授業のほか、浜田キャンパスの学生サポーターとともに、茶道体験やホームステイなどで日本の文化を体験し異文化理解を深めました。

2. 出雲キャンパス

異文化研修 I・II

2023年8月22日～27日/20日～31日

異文化研修 I では韓国の大邱韓医大を訪問し、異文化研修 II ではアメリカのワシントン大学を訪問し、研修を行いました。

出雲市の姉妹都市サンタクララの高校生訪問

2023年7月14日

出雲市ではカリフォルニア州のサンタクララ市と姉妹都市協定を締結しています。令和5年度は4年ぶりに高校生4名が出雲キャンパスを訪問し、日本人学生と交流し、縄づくりや看護体験を通して交流を深めました。

3. 松江キャンパス

南ユタ大学の学生との交流

2023年5月9日

南ユタ大学から学生15名・教員2名が来学され、松江キャンパスの学生と交流しました。授業へのゲスト参加やランタンの絵付け体験をしてもらいました。

異文化理解演習（交流授業）

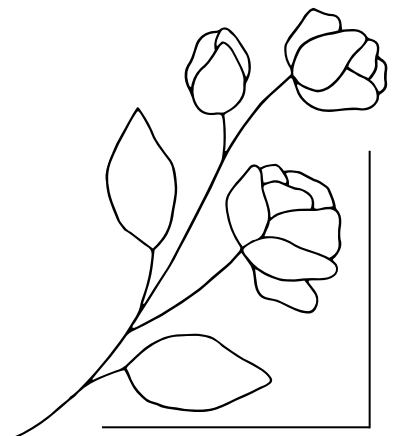
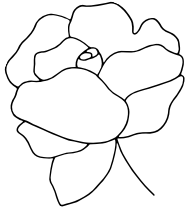
2023年7月7日

短期大学部文化情報学科の授業科目「異文化理解演習」において、松江高専の留学生6名と松江キャンパスの学生16名が交流しました。学外授業として予定していた市内観光ツアーは大雨により中止となりました。

夏季語学研修（サマープログラム）

2023年8月10日～25日

松江キャンパスではアメリカのセントラル・ワシントン大学（CWU）と協定を結んでおり、長年交流を深めています。夏季語学研修は夏休みを利用してCWUに滞在し、語学研修や文化体験等を行います。令和5年度は学生15名が参加しました。



島根県立大学
島根県立大学短期大学部